

大宮南ロータリークラブ週報

VOL. 45 NO. 6 (8. 18)

会長 佐藤 一博 副会長 高橋 正雄・斎藤 博一 幹事 塚田 拓也

事務局・さいたま市大宮区下町2-15-8 コーポKEN406 TEL: 048-645-0180 FAX: 048-648-2188

2022-2023年度 RI テーマ「イマジン ロータリー」

Rotary



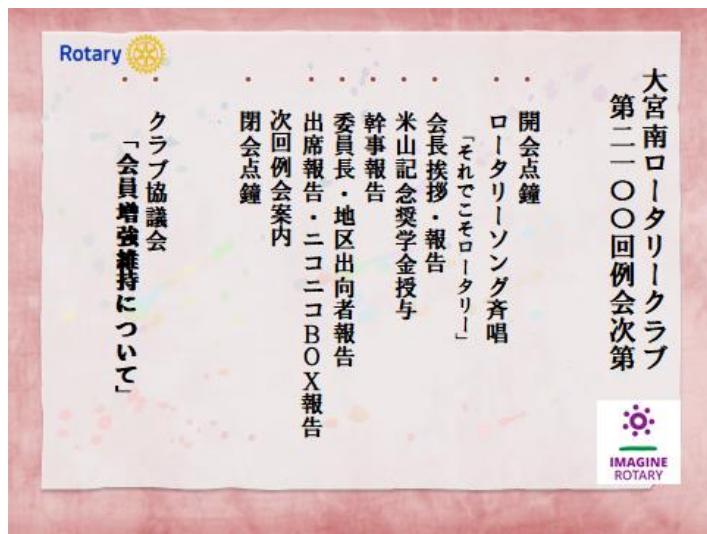
(IMAGINE ROTARY)



イマジン
ロータリー

大宮南RC運営方針 「45年の歩みに感謝！」

～様々な活動をより一層充実させ、歴史の繩をつなぎ続けよう～」



会長挨拶・報告

佐藤 一博会長



東北地方の豪雨災害が非常に大変なことになっております。本当に心からお見舞いを申し上げます。私は秋田に1年間いたことがありまして、その時にお世話になりました。会長さんが数え99歳でご逝去され、10日に日帰りで秋田の湯沢、ここは稲庭うどんや菅前総理がお育ちになった所で有名になったのですが、行って参りました。お蔭様で大雨に遭うこともなく新幹線も無事動いてくれて何とか参列することができた次第です。

来週の月曜日インタークトの年次大会が、リアルで開催される予定でしたが諸般の事情で残念ながらオンラインでの開催という運びになりました。当日の大きなテーマが「ヤングケアラー」です。今現実問題として大変な思いをされている若年層の方がたくさん

いらっしゃるということもお聞きしております。是非とも聞かせていただきたいと思っております。佐藤誠さんがインタークト委員長として当日現場に赴かれると思いますが、よろしくお願ひいたします。

本日は会員増強についてのクラブ協議会です。佐藤誠会員増強維持部門委員長に担当していただきますので、どのような形で増強に結び付けることができるのか、改めて考えていただきたいと思っております。最後までよろしくお願い申し上げます。

米山記念奨学金授与

崔 羅博泰さん

皆さん今中国と台湾の問題は関心を持っていると思いますが、こんな安定していない国際環境の背景の下で、自分は奨学金貰って日本の文化などを勉強できるのは本当にいつも感謝の気持ちを持っています。これからも世界の平和に自分の力を捧げたいと思っています。本当にありがとうございます。

RII ディスカッションリーダー委嘱書

羽田しげみ会員

黒臼 秀之会員

米山記念奨学金感謝状

野本 悅子会員

佐藤 誠会員



幹事報告

塚田 拓也幹事

☆クラブより

- ・「ハイライトよねやま」回覧

☆地区より

- ・職業奉仕部門セミナー

2022年8月21日（日）大宮ソニックシティ
603号室 14:00点鐘

国際奉仕部門セミナー

2022年8月21日（日）大宮ソニックシティ
602号室 14:00点鐘

社会奉仕部門セミナー

2022年8月21日（日）大宮ソニックシティ
地下1階展示室第4・5 15:00点鐘

- ・第34回インタークト年次大会

2022年8月22日（月）ZOOMでの開催 12:30
点鐘

委員長・地区出向者報告

2770地区第3グループ黒臼秀之ガバナー補佐

第3グループからのお願いです。8月1日に本年度IMと各グループの共同奉仕作業の実行委員会を立ち上げました。8月にポリオ撲滅募金活動と内水大作戦、10月にポリオ撲滅チャリティクラシックカラリー、11月に大宮公園舟遊池かいぼり、この3つ

をやることに決めました。8月28日（日）13:00～15:00大宮駅東口と西口で募金活動を開催いたします。その後旧大宮区役所前で内水大作戦をいたします。是非会員の皆様のご協力をお願いいたします。

ニコニコ BOX 報告

・8月28日（日）13:00 第3G 共同奉仕活動行います。皆さんのご協力よろしくお願ひ致します（黒臼）

・皆様宜しくお願ひ致します（佐藤一）・増強しましよう！（佐藤誠）・氷川神社もセミの鳴き声が秋虫の鳴き声に変わりました。酷暑からやっと解放されそうです!!（柴田）・皆様心配をおかけしてすみません!!元気になりました。皆様もコロナに気をつけて下さいネ（藤井）・残暑御見舞い申し上げます。皆様お体をご自愛ください（橋本）・久々の例会失礼致しました。感染対策十分の例会開催をお祝い申し上げます（河尻）・サイラがんばってね（山本か）・！（斎藤）・（阪、小平、野本、高橋、塚田、石川）

会員数 38名 出席者数 20名 出席率 54.05%

欠席した免除適用を受けた会員数 1名

ニコニコ BOX ￥15,000

本日の司会者 野本 悅子 SAA

本日の撮影者 高橋 満広公共イメージ推進委員長

クラブ協議会 会員増強維持について

佐藤誠会員増強維持部門委員長 私の入会した年度から会員増強の状況を集計してきました。クラブのビジョンとしては50名を目指そうということでここ数年しています。年度中入会人数は企業系の会員も交代で入られた数もカウントしていますので、入会人数が会員数増にはなっていません。退会で減る部分を極力0に近づけるということが会員の増強については大事だということを感じました。堀年度から単純合計すると入会した人は70名います。今日出席されているパスト会長さんに当時の事をお話ししていただきます。

斎藤博一パスト会長 前半は順調に言っていたのですが、この年リーマンショックがあり、その後は入る人はいませんでした。

柴田覚パスト会長 32名で一番少なくなり、例会運営がうまくいかなくなり大宮市民会館会議室で月1回例会を行うようになりました。チームで勧誘を行うようになり元の形に戻すことができました。

黒臼秀之パスト会長 新しいメンバーが入ってほしいということで会長ノミニー・エレクトの時から声掛けをしていました。会長がどれだけその年に入れようと考えているかが大切だと思います。

小平啓介パスト会長 退会者を説得するということが重要で、紹介された会員さんも頻繁に声掛けすることが大事ではないかと強く感じました。

橋本洋子パスト会長 コロナの影響もあり退会する人を引き留められませんでした。

藤井フチ子パスト会長 8人位には声掛けしたのですが4名しか入会していただけませんでした。新しい人の入会はクラブが活気づくし大切なことだと思います。